

平成28年度射水みなとまちづくり戦略会議議事録

日時：平成29年2月27日（月）

午後3時00分～午後5時00分

場所：射水市役所大島分庁舎3階大会議室

事務局：ただ今から、平成28年度射水みなとまちづくり戦略会議を開催いたします。それでは、開会に当たり、産業経済部長が挨拶を申し上げます。

部長：本日は、お忙しい中、委員の皆様、アドバイザーの皆様には、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。

また、委員の皆様におかれましては、「射水みなとまちづくり戦略会議委員」をお引き受けいただきありがとうございます。

さて、射水ベイエリアでは、昨年「タモリカップ富山大会」や「富山湾岸サイクリング」、「富山マラソン」など全国から注目を集めるイベントが開催され、大いに賑わいました。また、ベイエリア東地区では、新湊マリーナの水上棧橋や陸上保管施設が増設され、ベイエリア西地区では海王丸パーク内に物販・飲食施設「貴婦人館」がオープンするなど、新たな賑わいを見せております。

そういうこともあり、今年度の海王丸パークの入込者数は1月末で約97万人を数え、さらに周辺施設のきつときと市場や新湊漁業協同組合の昼セリ見学も大変賑わっております。また、昨年1月に公開された映画「人生の約束」の効果もあったものと考えております。

今回の会議では、平成26年3月に策定された「射水みなとまちづくり方策」の内容に沿って現況を報告させていただくとともに、射水ベイエリアの今後の取組等について皆様と協議していきたいと考えております。

結びになりますが、本日の会議が委員の皆様の活発な意見交換により、射水ベイエリア、ひいては射水市全体の活性化につながる有意義な会議となりますことを祈念いたしまして、開会のごあいさつとさせていただきます。

事務局：本日、皆様におかれましては、「射水みなとまちづくり戦略会議委員」をお引き受けいただきありがとうございます。

本来であれば、委員の皆様お一人ずつに委嘱状をお渡しすべきところであ

りますが、時間の都合もございますので、事前にお手元に配布させていただいております。

また、委員の皆様、アドバイザーの皆様をお一人ずつご紹介するべきところではありますが、お手元に配布してあります出席者名簿に代えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

なお、本日、委員1名におかれましては、都合によりご欠席でいらっしゃいますので、ご報告申し上げます。

それでは、協議事項に入る前に当戦略会議の設置要綱第5条第1項の規定により、委員長を選任いたします。委員長は委員の互選によって定めることとなっております。皆様、いかがいたしましょうか。

委員：事務局（案）ありませんか

事務局：それでは、事務局の案を申し上げます。国立富山高等専門学校准教授に委員長をお願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

一同：異議なし

事務局：「異議なし」ということでありますので、委員長をお願いすることに決定させていただきます。

なお、規定により、委員長が議長を務めることになっておりますので、委員長、委員長席の方へお願いいたします。

それでは、委員長よろしくお願いいたします。

委員長：それでは、これから協議事項に入ります。

最初に、協議事項（1）「射水みなとまちづくり方策の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

事務局：それでは、事務局より協議事項（1）「射水みなとまちづくり方策の進捗状況」について、お手元の「資料」に沿って説明させていただきます。なお、別途「補足資料」を皆様のお手元に配布しておりますが、こちらは「資料」の説明に合わせてスライドに表示していきます。

それでは、「ベイエリア西地区」の進捗状況から、主なもののみご説明いた

します。

まず、交通機能につきましては、コミュニティバスや万葉線、富山ライトレール、あいの風とやま鉄道などを利用した「とやま1日乗り放題きっぷ」が、昨年10月15日から販売開始され、今年26日までに土・日・祝日運行されました。昨年12月末時点での販売実績は327枚となりました。

また、昨年8月から万葉線(株)が北陸新幹線利用者を対象に、「万葉線全線(片道)100円利用券」を発行し、ベイエリアへの利便性の向上が図られました。

また、昨年8月13日から10月29日までに「射水ベイエリア周遊バス」の試験運行が実施されました。小杉駅から「道の駅」を經由して「新湊きつときと市場」を結ぶルートと、「新湊きつときと市場」を起点にベイエリアを30分以内で回るルートで、土・日・祝日限定で運行され、利用者数は26日間で376人となりました。

また、クルーズ客船の誘致につきましては、昨年10月1日に、国内客船「飛鳥Ⅱ」の船社：郵船クルーズ(株)の担当者を射水市に招請し、曳山まつりや富山湾鮎を紹介しました。

次に、集客機能につきましては、昨年9月10日に海王丸パーク内に「貴婦人館」がオープンしました。1階はお土産コーナー、2階は新湊大橋と海王丸を一望できるカフェとなっています。

また、海王丸パークでは、昨年も海王丸船上結婚式が開催されました。

次にレクリエーション機能につきましては、昨年3月に、海王丸パークに設置されている「世界で最も美しい湾クラブ」加盟記念モニュメントにライトアップが設置されました。

また、同時期に、平成27年10月に射水市で開催された「全国豊かな海づくり大会」に寄せて天皇陛下が詠まれた歌碑が、海王丸パーク内に設置されました。

次に、海王丸パークにおける入込数につきましては、平成27年度は1,075,300人となり、過去最高であった平成25年度の入込数を上回りました。今年度の入込数は、1月末時点で975,790人となっております。

また、いみず観光情報館の入込数につきましては、平成27年度は8,162人となり、前年度よりも4,260人入込数が増えました。今年度の入込数は1月末時点で6,972人となっております。

次に、「ベイエリア東地区」の進捗状況について、主なもののみご説明いたします。

まず、健康機能につきましては、海を使った取組みとして、人気タレント

「タモリ」さんの名を冠にした日本一楽しいヨットレース「タモリカップ」が、昨年7月17日にベイエリアで開催されました。県内外から57艇が出場し、夕方からは、新湊マリーナでバーベキュー大会が行われました。

また、タモリカップから1週間後の7月24日には、「富山湾岸サイクリング2016」が開催され、参加者は959人となりました。今回は氷見市が発着点で、中級者向けの2コースが追加され、計4コースとなりました。

また、同日、海王丸パークでは、射水市世界一挑戦塾が「竹とんぼを一斉に飛ばした人数」のギネス世界記録を達成しました。今回は、射水市黒河地区の竹を使い、新湊地域沿岸部の賑わいを創出しようと実施され、これまでの312人を約100人上回る410人の記録を達成しました。

また、昨年10月30日には、「富山マラソン2016」が開催されました。参加者が前回よりも1000人以上増えたフルマラソンでは、スタートを切った12,041人中11,553人が制限時間の7時間以内に完走しました。

次に、集客機能につきましては、昨年7月14日に新湊マリーナで水上棧橋の供用が開始され、15m級の船など計37隻が新たに係留可能となり、水上で停泊できる船は185隻となりました。また、今回陸上保管施設についても57隻分増設され、陸上保管施設全体では375隻収容可能となりました。

次に、眺望機能につきましては、今年度から、5月から10月の「あいの風プロムナード」の利用時間が1時間延長され、午前6時から午後8時までの利用時間が、午後9時までとなりました。

また、昨年11月には、ローソン射水海竜町店がオープンしました。

次に、「内川周辺」の進捗状況について、主なもののみご説明いたします。

まず、集客機能につきましては、昨年9月24日に「内川探訪イヤーウォーク」が開催され、240人が参加しました。このイベントは、10月1日の曳山まつりのプレ事業として、北日本新聞社が開催しました。参加者は海王丸パークを出発して、曳山が巡行する内川周辺から「あいの風プロムナード」を通過して富山新港対岸に渡り、県営渡船で海王丸パークに戻るという、約7kmのコースを楽しみ、映画「人生の約束」のロケ地となった放生津八幡宮や内川周辺の6カ所では、観光ガイドボランティアグループ「あゆの風」のスタッフの皆様が解説をされました。

また、昨年7月には、「お着替え処 KIPPO (着物レンタル・着付け)」がオープンし、9月には、「Glass Beads Factory 蜻蛉玉Fe (蜻蛉玉作り)」がオープンし、新たな賑わいをみせています。

また、昨年10月には映画「人生の約束」に登場する漁師の番屋を改装した

カフェ「番屋カフェ」がオープンしました。番屋カフェでは、映画セットを再現したコーナーや13基の曳山のミニチュアや法被などが展示されており、今年の1月5日から3月21日までは、「懐かしの映画ポスターコレクション in Uchikawa 蘇る銀幕のスター達」という、1950年から90年代に活躍した映画俳優のポスター100枚余りを4回に分けて展示するイベントも実施しています。

また、映画関連の出来事として、今月22日には、地域を盛り上げた映画、ドラマとロケ地を顕彰する「第7回ロケーションジャパン大賞」の授賞式が東京都内のホテルで行われ、射水市新湊地域などで撮影された映画「人生の約束」と、ロケに協力した射水市が特別賞の「撮影サポート部門賞」を受賞しました。

また、今月11日より、射水ベイエリア全域で撮影が行われた映画「真白の恋」が、富山県内の映画館で公開されています。

最後に、「全域」の進捗状況について、主なもののみご説明いたします。

交通機能につきましては、まず、ドラえもん ترام を利用した1日フリーきっぷが販売され、昨年1月から12月末までの利用実績は2,442人となりました。

また、企画乗車券である「万葉線フリー&新湊クーポン」の昨年1月から12月末までの利用実績は128人となりました。

また、昨年1月16日から販売された映画「人生の約束」企画きっぷは、10月4日に1000枚完売しました。

また、射水市、高岡市などから構成される「万葉線対策協議会」が、万葉線沿線の魅力を再発見する番組「ローカル沿線ちょい下車探訪：万葉線編」を制作し、昨年末にケーブルテレビで放送されました。動画サイト You Tube でも視聴可能となっています。

また、昨年からは、富山ぶりにバス乗車券に新湊エリアにおける施設特典のついたプランが誕生しました。

以上で、進捗状況の説明を終了いたします。

委員長 : ありがとうございます。ご質問やご意見があれば賜りたいと存じます。

委員 : ベイエリアのキャッチフレーズが決定して1年以上経過していま

すが、キャッチフレーズはどのように活用されているのですか。

事務局：キャッチフレーズにつきましては、市のホームページやのぼり旗等で活用しておりますが、より認知度を高めるためにも、引き続きPRに努めてまいります。

委員：今年新湊大橋が完成して5周年を迎えるにあたって、ベイエリア東西地区で何か取り組めることはないでしょうか。また、富山ライトレールやコミュニティバスなどを活用して、富山方面からのアクセスを良くして誘客につなげていくことも大切だと思います。

事務局：来年、富山新港開港50周年という大きな節目を控えておりますが、今年の大橋開通5周年も重要であると考えておりますので、開通日である9月23日には、帆船海王丸の総帆展帆が実施できるように関係機関に協力をお願いしているところでございます。その他の取組みについても、引き続き検討してまいります。

また、富山方面からの誘客につきましては、今年度からあいの風とやま鉄道とベイエリア周遊バスを活用した取組みを試みておりますが、委員ご指摘のとおり、多くの観光客で賑わっている岩瀬地区からベイエリアへスムーズに誘客できるように、交通アクセスをより充実させることやベイエリアの魅力をPRしていくことが重要であると考えております。

富山ライトレールやコミュニティバスを活用した富山方面からのアクセスにつきましては、現行のコミュニティバス路線でライトレールの岩瀬浜駅と海王丸パークを結ぶルートが、土・日・祝日限定ではありますが運行しておりますことをご紹介させていただきます。

委員長：射水ベイエリアPR用DVDはどのように活用されていますか。市のホームページで視聴できるようになっていますか。

事務局：市のホームページで視聴できる環境にはなっておりませんが、いみず観光情報館のシアタールームで視聴可能となっております。また、出前講座や各種イベント等でも活用しております。

委員長：それでは、他にご意見が無いようですので次の議題に移りたいと思います。協議事項(2)「射水ベイエリアの今後の事業計画について」事

務局より説明をお願いします。

事務局： それでは、事務局より協議事項（２）「射水ベイエリアでの今後の事業計画」について、お手元の「資料」に沿って説明させていただきます。

まず、「ベイエリア西地区」から、主なもののみご説明いたします。

交通機能につきましては、海王丸パーク周辺の案内標識が今年の５月に完成予定となっております。新湊大橋(西)交差点付近に、駐車場案内サインが５カ所、施設案内板が１カ所、歩行者用サインが２カ所設置予定となっております。

また、水上交通機能につきましては、今年も観光船の新航路開拓が検討されており、川の駅と新湊弁財天を結ぶルートが候補に挙がっております。

また、公共交通につきましては、平成２９年度も射水ベイエリア周遊バスの試験運行を継続する予定となっており、万葉線駅との接続による利便性の向上も検討されております。

また、クルーズ客船の誘致につきましては、今年の３月末に、小型ラグジュアリー船の外国船社：ウィンドスター社（シアトル）のキーパーソンを射水市に招請し、昼セリなどを紹介する予定となっております。

次に、情報提供機能につきましては、平成２９年度から、いみず観光情報館に指定管理者制度を導入し、利便性を向上させ、更なる利用者増を目指します。「株新湊観光船」を指定管理者とし、開館日は、現行の「土・日・祝日のみ」から週６日となり、開館時間も現行の「１０時から１６時まで」を「９時から１７時まで」に拡大する予定となっております。

また、ベイエリアの美しいロケーションを世界に発信するためのライブカメラの設置を、民間通信事業者と連携・協力しながら検討してまいります。

次に、レクリエーション機能につきましては、平成２９年度に、海王丸パーク内のトイレが整備される予定となっております。貴婦人館横にある既存トイレの建替え工事を行い、便器の設置台数を増やし、ウォシュレットやペーパーシート、多目的便所ブースなどを新たに設置する計画となっております。

次に、緑地機能につきましては、平成２９年度から、海王丸パーク北側盛土を利用した展望施設の整備が着手される予定となっております。現在までに、県や市などの関係者によるワーキンググループが２回実施されており、駐車場からのバリアフリー園路や展望デッキ、高床展望台、四阿などを設置する案が検討されています。

また、現在、海王岸壁と「あいの風プロムナード」を結ぶ遊歩道が整備されており、今年の９月に完成予定となっております。

次に、「ベイエリア東地区」から、主なもののみご説明いたします。

まず、健康機能につきましては、海を使った取組みとして、「富山湾岸サイクリング 2017」が今年の 4 月 23 日(日)に魚津市の「海の駅蟹気楼」を発着点に開催されます。今回は、県が整備した朝日から氷見の全長 88km のサイクリングコースを使って、参加者の体力に合わせた 4 つのコースを設定し、1,300 人の参加者を募集しています。

また、今年の 10 月 29 日(日)には、「富山マラソン 2017」が「金沢マラソン」と同日開催されます。今回は、フルマラソン、車いす、ジョギングの 3 種目で、定員や制限時間は前回と変えずに、4 月上旬から随時募集を開始する予定です。

次に、集客機能につきましては、新湊マリーナの拡張整備が引き続き実施され、今年度末には、棧橋のライトアップや日本海側最大級の 50t クレーン、バーベキュー広場などが完成予定となっております。また、平成 29 年度には、陸上保管施設が 146 隻分増設される予定となっております。また、首都圏の船舶オーナー誘致に向けて、今年の夏をめどに「レンタルボード」が試験導入される予定となっております。

最後に、緑地機能につきましては、元気の森公園パークゴルフ場の「しろえびコース」、「べにずわいコース」周辺の植栽や園路舗装、駐輪場、放送設備、四阿、トイレなどの整備が現在、実施されています。

以上で、事業計画の説明を終了いたします。

委員長 : ありがとうございます。ご質問やご意見があれば賜りたいと存じます。

委員 : ベイエリアへの宿泊施設誘致については、どのような状況でしょうか。

事務局 : 複数の宿泊施設運営会社を訪問し、はたらきかけをしておりますが、まだ誘致には繋がっておりません。一方で、旧新湊庁舎跡地の利活用事業につきましては、ホテル関連のディベロッパーの参入も視野に入れて検討が進められているところでございます。

委員 : 宿泊施設については、船舶オーナーなどの富裕層だけではなく、

ファミリー層も客層とした施設の誘致に取り組んでいただき、宿泊者が滞在期間中にバイエリア観光を楽しめるようにしていただきたいと思います。

また、新湊大橋東側主塔近くの船溜まりを釣り場として活用されてはいかがでしょうか。

事務局：規制の関係で釣り場が少ない現状となっておりますが、委員のご意見も踏まえて今後、釣り棧橋の計画について検討してまいりたいと考えております。また、集客面について補足させていただきますと、県が発表している観光客入込数ベスト10施設ランキングに、射水市の観光施設が4つ入るなど、バイエリアへの誘客も進んでおります。(4位 海王丸パーク、8位 太閤山ランド、9位 道の駅カモンパーク、10位 新湊きつときと市場)

委員：内川における空き家を利用した宿泊・観光施設の新規出店を助成する制度はありますか。

事務局：ダイレクトに該当する制度ではありませんが、海王町・海竜町・海竜新町にて新規に宿泊・観光集客施設を出店した場合には、当該施設に係る固定資産税相当額を5年間助成する制度がございます。

委員：その制度の対象地に内川周辺も含めて、固定資産税だけではなく、初期投資額についても助成する制度があれば良いと思われます。

事務局：委員のご意見も踏まえ、内川への新規出店の動向を注視しながら新たなインセンティブについて検討していく必要があると思われます。

委員：内川散策における周遊性とサイクリング道路の安全性を確保することが必要だと思われます。特に、海老江から四方までのブルーラインが引かれていない箇所については、対策を講じる必要があると思われます。

委員：海老江海浜公園におけるオートキャンプ場や海の家を整備計画を進めていただきたいと思われます。また、海水浴場の仮設駐車場周辺の雑草地を芝生にした方が良くと思われます。

事務局：海老江海浜公園での体験型宿泊施設の整備につきましては、東側未整備分の整備が完了してから県へ相談していきたくと思われます。

また、海水浴場における除草については、地元海老江美化委員会の皆様にご協力いただき、定期的に実施しております。

委員： 宿泊施設の誘致についてですが、長期滞在者向けの賃貸機能を付加した宿泊施設も誘致対象に含めても良いかもしれませんね。

事務局： 昨今様々な運営形態の施設がありますし、委員のご意見も参考にさせていただきます。

委員： 夜間のコミュニティバスの利便性を改善してほしいという意見もでてきており、ベイエリアへの誘客を促進するためにも、コミュニティバスの便数拡充などの取り組みが必要だと思います。

事務局： コミュニティバスは市民の生活を支える重要な公共交通機関であり、夜間の利便性改善の要望があったことにつきましては、担当部局に申し伝えておきます。

委員： ベイエリア内川地区は空き家が多いので、今後はこれらを利活用し、賑わいを創出する取り組みが必要になってくると思います。また、旧新湊庁舎跡地については、整備計画が具体化されるまでの間だけでも、内川観光バスの駐車場として活用することはできないでしょうか。また、内川のプレジャーボート対策は進展していますか。

事務局： 空き家対策につきましては、空き家の所有者や観光客、地域経済にとってもメリットがありますので、重要な検討課題であると認識しております。また、駐車場対策につきましては、内川周辺観光で車で来られた方向けの駐車場として、勤少ホーム跡地駐車場や川の駅駐車場など既存の駐車場をホームページ等で分かりやすく案内するなど、対策を講じていきたいと考えております。また、旧新湊庁舎跡地に関する委員のご意見につきましては、担当部局へ申し伝えておきます。また、プレジャーボート対策につきましては、新湊マリーナ整備による受け入れ態勢が整いつつありますので、一掃に向けて引き続き関係機関と協議してまいります。

委員長： 民泊の法整備完了後に、内川での創業希望者からの問い合わせに備えて、あらかじめガイドラインなどを作成しておいた方がよいかもしれ

ませんね。

委員 : Wi-Fi 設備については、海王丸パークだけではなく、内川も含めたベイエリア全域に整備をお願いしたいと思います。また、ライブカメラの設置についても、ベイエリアの美しいロケーションを市や観光協会の HP 等で発信できるよう、推進願います。また、観光客がベイエリアに長く滞在できるように、海王丸パークから内川までの散策ルートの整備についても検討する必要があると思います。

事務局 : 委員のご意見を踏まえて、今後の協議の中で、関係機関へはたらかせていきます。

委員 : 宿泊施設の誘致については、富裕層だけではなく、地元住民も利用できるような施設も視野に入れていただければと思います。また、ベイエリアでの新規民泊事業者向けの支援についても検討していく必要があると思います。

委員 : 観光船の新航路開拓について、観光客の滞在時間を延ばすために新湊マリーナもコースに入れてはいかがでしょうか。また、海王丸パークと新湊きつときと市場をつなぐ散策路の整備についても検討していく必要があると思います。また、恋人の聖地での婚活支援イベントなどを若い世代にもっと PR した方が良いと思います。

事務局 : 委員のご提案等につきましては、関係団体へ申し伝えます。

委員 : 東部地区には、ベイエリアの対象地域には入っていませんがきれいな景観や釣りなどが楽しめるスポットもありますので、東側の魅力についても PR していただければと思います。

委員 : 今後、より効果的な戦略を立てるには、先進的な事例の活用や、旅行会社など観光分野のスペシャリストの目線が必要になってくると思います。

委員 : 空き家対策については、宿泊・観光集客施設だけではなく、世代間交流のできる施設として空き家を利活用する考え方もあるのではないかと

思います。

委員　：　呉西圏域で連携して観光商品を企画するなど、賑わいにつながるアイデアをこの会議で互いに出し合っていくことが大切だと思います。

事務局　：　広域観光の推進や首都圏でのプロモーションを積極的に行い、賑わい創出につなげていきたいとします。

委員長　：　それでは、他にご意見が無いようですので、本日の協議事項についてアドバイザーのみなさんからご意見がありましたらお願いしたいと思います。

アドバイザー　：　現在、国、県、市の関係者で「使いやすく競争力のある伏木富山港（新湊地区）検討会議」を開催し、物流、防災、賑わい面での課題とその対策について検討しております。港湾施設を利用した観光振興の取り組みについては、引き続き協力いたしますので、今後ともよろしくお願いたします。

アドバイザー　：　現在、新湊マリーナのクラブハウス増設や大型船舶用クレーンの整備を行っているところであり、今年の春には完成、供用の予定となっております。また、来年度には北側の陸上保管施設も整備予定となっておりますので、引き続きご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

アドバイザー　：　県外から移住者を呼び込むための移住体験宿泊施設や交流施設の整備、PR につきましては、引き続き協力いたしますので、よろしくお願いたします。

アドバイザー　：　通年で利用客を確保できるようなコンパクトな宿泊施設の誘致に引き続き取り組んでいただきたいと思います。

委員長　：　アドバイザーの皆様ありがとうございました。これまでのところでご質問やご意見があれば賜りたいと存じます。

委員長　：　それでは、ご意見が無いようですので、ここで会議を閉じたいと思います。委員の皆様、アドバイザーの皆様におかれましては、お忙しい

中ご出席賜り、ありがとうございました。それでは、事務局にお返しします。

事務局　：　委員長、ありがとうございました。

　　以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。本日、皆様にはお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございました。皆様、お気をつけてお帰り下さい。